

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
電子カルテ導入事業			会計		病院事業会計
基本	02	身近なところで高度な医療を提供する	款		資本的支出
施策	1	市民病院の機能強化	項		建設改良費
			目		その他建設改良費
			細目		
			細々目		
基本計画該当頁		63	行革大綱の重点事項番号		7
担当部課	コード		評価者氏名	大谷泰紀	連絡先
	名称	市民病院医療業務課			24 - 1111 (内線) 219

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
受診者、医師 (対象件数)	スムーズな診療とカルテ管理が行われる。
根拠法令・要綱等	建築基準法
開始年度	平成 22 年度
終了年度	平成 23 年度
本年事業内容	19年度から院内IT委員会を開催し、オーダリングシステム若しくはフル電子カルテシステムについて導入の検討をする。
	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	新規	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
院内IT検討委員会の開催	回数	目標 実績	目標 実績	3	3
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H22	H23
進捗度	電子カルテシステムを構築、稼働させることでスムーズな診療とカルテ管理が行われる。	%	目標 実績	目標 実績	50%	100%
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	カルテ検索のために待ち時間がかかり、患者さまに負担をかけているのでサービスの向上のために病院として取り組む必要がある。
有効性	3	画像データのリアルタイム化や病診連携による診療データの共有化が図れる。
達成度		
効率性	3	診療現場へのカルテ搬送要員が不要となる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C		

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容											
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)								
委託	↔								院内委員会開催経費	3	回数		院内委員会開催経費	3	回数		院内委員会開催経費	4	回数		システム導入	1		250,000									
工事	↔																																
進捗率(%)		事業費計(A)				0				事業費計(A)				0				事業費計(A)				0				事業費計(A)				250,000			
事業投入人員		人件費(B)		人	0	人件費(B)		人	0	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.3	人	2,160								
フルコスト(A)+(B)		0				0				1,440				1,440				252,160															

事業費(人件費除)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	0	0	250,000
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				250,000
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	0	0	0	0
	計	0	0	0	250,000
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率				病院事業債
	地方債の区分と充当率等				